

宮古エフエム放送株式会社

第3回 番組審議会議事録

1. 開催日時 平成 25 年 12 月 5 日(木) 午後 6 時
2. 開催場所 宮古市栄町 3 番 35 号 キャトル 5 階
3. 委員の出席 委員総数 : 5 名
出席委員数 : 4 名

◎出席委員（敬称略）

駒井 剛機（委員長）
村田 美穂（副委員長）
山崎 政典
山崎セツ

◎会社事務局側出席者（4名）

佐々木 大和（専務取締役）
坂本 和（取締役放送局長）
池田 篤司（取締役）
小金淵 陽子（事務局）

4. 議題

月曜から金曜の 7:00 から 9:00 までの生放送おはよう潮風ラジオ。
今回は、月曜日から金曜日、宮古の海の状態やどんなものが獲れているか等を漁業関係者に伺うコーナー「今日の宮古の海はなあと」から、木村彩子パーソナリティが、重茂半島でアワビ漁が行われた様子を伺った、11/22(金)放送分を 10 分程度聴いていただき、意見、質問、感想等を受けた。

5. 審議の内容

【感想】山崎(政)委員

10 分程度の番組の中で、今年のアワビ漁の状況、今後の漁の予定等うまく聞きだしまとめていると思います。漁獲されたアワビがどのように加工されたり、どこに仕向けられているか等も聞きくことに

よりアワビ漁の経済効果などわかったのではないのでしょうか。
また、アワビ漁で使用する箱メガネなどの道具にふれても面白かったと思います。

今後とも、様々な産業の中で、市民を主人公にした番組の制作を望みます。

【感想】山崎(セ)委員

資源保護のために漁獲制限をしていることなど、新しい発見をすることが出来ました。とても良かったです。これからも、その時期旬な魚などの話を期待しています。

【感想】村田副委員長

パーソナリティの話し方が、宮古のイントネーションでとても和みました。非常に良いと思います。地元の人に向けた放送をしていることが伝わってきました。

【感想】駒井委員長

宮古ならではの海の話題を地元の言葉で会話が進み、とても身近に感じられました。地元以外の方にも聴いてほしいと思いました。

漁に使う道具のこと等、視点をかえれば面白い話を引き出せると思うので、今後はそういった質問などしてみてもは。

また、実際現場で漁をしている人に取材できれば、仕事の大変さなどよりリアルに感じられるかも。

宮古の再発見のきっかけにもなっていると思うし、全体的には良かったと思います。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対して取った措置及びその年月日
特になし

7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合の公表内容等

公表方法 : 本社事務室に備置き
 : 自社ホームページに掲載(予定)

公表内容 : 議事録を公表

公表年月日 : 平成 25 年 12 月 9 日